

●医療体制

・人口当たり病院数及び病院病床数は全国水準を下回るが、一般診療所数は全国とほぼ同水準である。[P 1]

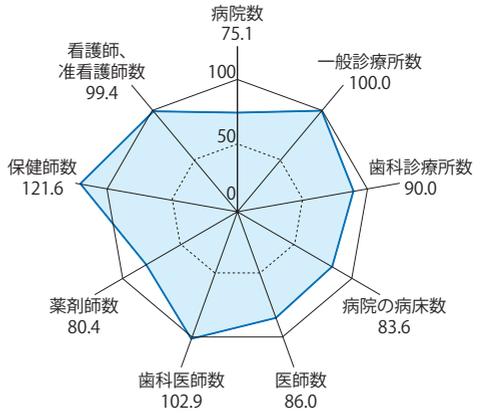
●死因別死亡割合

・令和4年の死因は、1位が悪性新生物(23.8%)、2位が心疾患(14.3%)となった。3位以降は、老衰、脳血管疾患の順となっている。[P 2]

●国民医療費

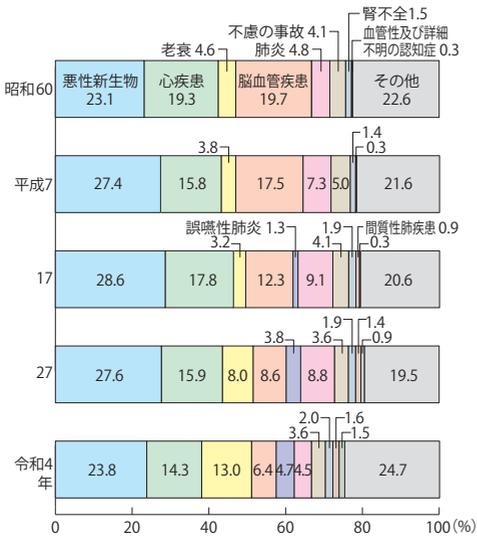
・人口1人当たりの国民医療費は、約35万2千円であり、全国を約7千円下回る。[P 3]

P 1 人口当たり医療体制 (令和2年, 全国=100)



注) 医療施設は10月1日現在 医師等は12月31日現在、従業地ベース  
資料: 医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例

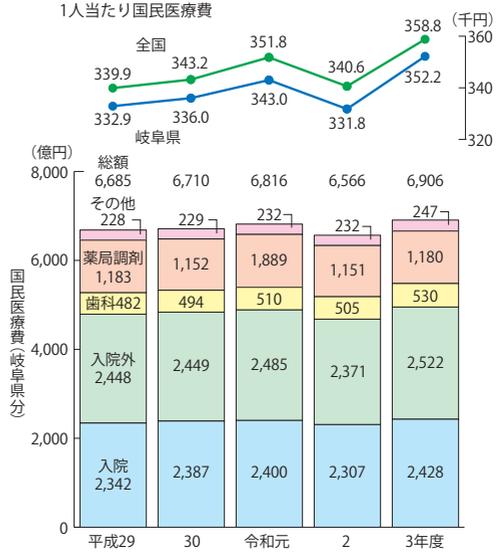
P 2 死因別死亡割合の推移



注) 昭和60年、平成7年の誤嚥性肺炎、間質性肺炎疾患の数値はその他に含まれる

資料: 人口動態統計

P 3 国民医療費の推移



資料: 国民医療費の概況

P 4 医療施設及び医師等の数

区分	病院		一般診療所		歯科診療所	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	看護師・准看護師
	施設数	病床数	施設数	病床数						
平成30年	100	20,320	1,590	1,602	962	4,416	1,706	3,921	989	22,477
令和元	98	20,097	1,587	1,544	968	...	...	...	...	...
2	97	19,782	1,610	1,515	958	4,580	1,735	4,060	1,061	24,413
3	97	19,541	1,630	1,491	959	...	...	...	...	...

注) 医療施設は10月1日現在 医師等は12月31日現在、従業地ベース

資料: 医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例